

アスファルト合材工場、コンクリート工場では重篤な労働災害が発生することも

## 労災撲滅に向けた安全教育動画マニュアルを作成

日工株式会社

土木プラントを展開する日工株式会社（本社：兵庫県明石市、代表取締役社長：辻 勝 証券コード：6306 以下、「日工」）は、アスファルト合材工場やコンクリート工場における労働災害撲滅に向けて安全教育動画マニュアルを作成しました。作成した動画は公式 YouTube チャンネルで公開するほか、各地で開催している講習会等で活用し日工グループ、協力会社、お客さま全員で無事故・無災害を達成できるよう安全衛生を推進してまいります。

YouTube チャンネル：<https://www.youtube.com/user/nikko6748585/videos>



### ■背景

アスファルト合材、生コンクリートの製造には高さ約 25 メートルのビル型製造設備である「プラント」が用いられます。

これらのプラントにはコンベヤ、ミキサなど多種多様な装置が稼働し、縦横に移動する装置や回転する装置などが組み合わさっています。このような特性から、挟まれ、巻き込まれ、転落といった事故が発生しやすい傾向にあります。

日工においても、アスファルト合材工場やコンクリート工場にて年間 10,000 件以上のプラントメンテナンス・工事を承っておりますが、無事故無災害の達成には至っておらず、昨年度は 4 件の労働災害が発生しました。

また、従事者の世代交代に伴う知識の継承にも課題を感じております。

そこで、当社は過去の労働災害事例を基に、プラントメンテナンスにおいて特に注意すべき 11 のシーンに焦点を当てた安全教育動画マニュアルを製作し、業界内のすべての関係者にご活用いただけるよう、無償で公開いたしました。

今後とも日工は、業界全体で無事故・無災害を達成できるよう安全衛生を推進してまいります。

### ■安全対策動画マニュアルについて

過去の労働災害事例を基に、プラントメンテナンスにおいて特に注意すべき 11 のシーンに焦点を当てた動画マニュアルを製作しました。

労働災害のリスクを視覚的に訴えるため、実在する工場にて社員や人形による再現映像を撮影しております。衝撃的な映像を含むため、視聴にはじゅうぶんど注意ください。

この他のシーンの動画は、随時追加していく予定です。

	シーン
①	ホイスト作業中の転落
②	ドライヤ（回転炉）への巻き込まれ
③	合材サイロのゲート挟まれ
④	スキップバケット周辺での墜落、ワイヤーロープへの巻き込まれ
⑤	アスファルト配管作業中、アスファルト噴射による火傷
⑥	足場作業中の転落
⑦	アスファルトミキサゲートへの挟まれ
⑧	アスファルトミキサへの巻き込まれ
⑨	工場内での重機接触
⑩	ベルトコンベヤへの巻き込まれ
⑩	コンクリートミキサへの巻き込まれ

### ■日工の安全への取り組みについて

日工はメーカーとして、安全性の高いプラントの開発やネットワークカメラを活用した監視装置の提案をすすめております。

また、工事協力店組織を対象にした講習会や、安全ガイドブックの配布、工事中の工場を対象とした安全パトロールの実施など安全衛生の推進活動に注力しております。

これからも安全を最優先にした製品開発、プラントメンテナンスを追求してまいります。

#### 【日工株式会社 会社概要】

1919 年、世界的商社であった鈴木商店関係者により創業。スコップなどの工具製作からはじまり、今日は日本のインフラを支えるプラント機械メーカーとして事業展開を行っています。アスファルトプラントの国内シェアは70%に上り、空港などの巨大インフラから生活道路まで皆様のまちづくりのお手伝いをしています。

社 名 日工株式会社

社 長 辻 勝

本 社 兵庫県明石市大久保町江井島 1013 番地の 1

創 業 1919 年 8 月 13 日

事業内容 アスファルト及びコンクリート事業、環境関連事業、モバイル関連事業

URL <https://www.nikko-net.co.jp/>

日工公式 note <https://note.com/nikkouhou/>